

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成17年9月15日(2005.9.15)

【公表番号】特表2002-524857(P2002-524857A)

【公表日】平成14年8月6日(2002.8.6)

【出願番号】特願2000-568124(P2000-568124)

【国際特許分類第7版】

H 01 L 23/12

H 05 K 3/34

【F I】

H 01 L 23/12 501V

H 05 K 3/34 505A

H 05 K 3/34 512C

【手続補正書】

【提出日】平成16年1月7日(2004.1.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

第1表面および第2表面を有する誘電体層を備える基板と、

前記第1表面上に有する導電性層であって、前記誘電体層および導電性層が可撓性回路を形成する導電性層と、

前記誘電体層内に形成された傾斜バイアであって、前記バイアが、第1の幅の第1開口部を前記第1表面に有し、前記第1の幅より大きい第2の幅の第2の開口部を前記第2表面に有する傾斜バイアと、

前記導電性層に接続された導電性プラグであって、前記バイア内に形成され、前記第1開口部に隣接する部分から前記第2開口部に向かって延在し、前記第2開口部に隣接してプラグ界面で終端する導電性プラグと、

前記プラグ界面に接続され、前記第2表面から突出するように延在する導電性はんだボールと、

を含む回路。